

猛暑が一段落したと思った矢先、台風による大きな被害が、連日報道されていました。皆様のお住まいの地域がご無事であったことをお祈りするばかりです。

NPO 法人マザーズサポーター協会では、納得のいく『今』を生きるために、お役に立てる情報を発信しています。秋の夜長、じっくりと考えていただくきっかけになれば幸いです。

■そんなふうには伝わっていたなんて！

お子さんが今春から専門学校に通い始めた A さんからのご相談です。

A さんは、子どもが小さい頃から、仕事と両立しながら、子育てに一生懸命取り組みました。宿題をチェックし、連絡文も読み、行事には必ず参加し、学校での様子もしっかり把握し、先生との通信のやりとりもまめにしてくられたそうです。

子どもは勉強もスポーツもそこそこがんばり、素直で明るくまじめな子に育ちました。そして、卒業すれば資格が取れ、安定した職業につながる専門学校に通い始めた子どもに A さんは安心し、「そろそろ子育ても終わりかな」と思っていた矢先のこと、子どもは A さんに驚くことを言ってきたそうです。

「自分が目指すものは、別のところにあるような気がする。学校を辞めたい。」と。

A さんにとっては「寝耳に水」の大事件発生です。それからというもの、親として、人生の先輩として、考え直すように色々伝えましたが、子どもは頑として聞き入れなかったそうです。

「子どものこれからの先の人生を考えたら、この道を通っていく方が確実に良いに違いない。なんとか子どもの気持ちを引き戻すことはできないか？」と悩み、相談して下さったのです。

子どもからはこう言われたそうです。

「幼い頃から私はお母さんの言う通りにしないと、突き放される感じがした。私はお母さんの言

うようにしか動けなかった。お母さんに確認して了承をもらわないと不安なのに、それが苦しくてたまらなかった！」と。

子どもの言葉にショックを隠せない様子の A さんでしたが、子どもの本心を知った今、「学校に引き戻すことが、心からの願いなのか？」「本当に大切なことは何なのか？」をじっくりと考えていただくことにしました。

その専門学校への進学は、子どもが自分自身で決めたそうです。しかし、その進路は、親の A さんの願いであることも、子どもはよく理解していましたから、いつからかそれが、自分の想いなのか、親の希望に沿うことなのか、わからなくなっていたのかもしれない・・・と、A さんは気づきました。



■子どもの何を育てるのか？

親は子どもに失敗して欲しくない、傷ついて欲しくないといった気持ちから、子どもに色々なことを言いたくなるものです。子どもよりも人生経験が豊富な分だけ、また子どものことをよく見ているからこそ「どうせできないから止めておいたら？」「ムリムリ！どうせ続かないでしょ！」「あなたの性格じゃこれは向いていないと思うよ」などということ、軽い気持ちで言うてしまうことがあるかもしれません。実は私も何気なく言ってきましたが、子どもは深く傷ついていたということ、後で知りました。

子どもの年齢やその時の状況に応じて、親として子どもに手を差し伸べることは必要です。しかし、きれいに整えられた道だけを歩くことが、子どもにとって幸せな成長につながるには限らないということ、忘れずにいたいものですね。

(*裏に続く)

〒654-0067

神戸市須磨区離宮西町 1-2-20-104

NPO 法人マザーズサポーター協会

子どもが自分自身で決めたことに対して、否定ではなく、応援の声かけができれば、子どものがんばる力は100倍になるかもしれません。もし、上手くいかなかったとしても、その経験は自分の底力となることでしょう。その底力が、次のチャレンジへの源となり、自分で自分の可能性を広げていくことにつながるのではないのでしょうか。

「今、自分の気持ちをぶつけてくれたことは、この子が自立に向けて歩み出した証でもある」と気づかれたAさんの、スッキリした笑顔がとても印象に残りました。
(文責：芦谷あつ子)



「NPO法人マザーズサポーター協会ニュースレター第17号」をお読みいただきありがとうございました。過去に情報提供のご希望があったみなさまに、送付させていただいています。今後も更に内容を充実させ、育てる側に役に立つ「自立型支援方法」の情報やイベントのご案内などを発信させていただきます。

不定期の季刊紙として書籍などでは読めない情報を郵送でお届けできるように、メンバーで頑張っています。

もしご不要の場合は、お手数ですが下記のメッセージシートにお名前を明記の上「不要」とご記入いただきFAXを頂けたら幸いです。どうぞよろしく願いいたします。

ご意見、ご感想などもいただけましたら、今後に反映していきたいと思えます。いつでもお待ちしております。

感想

HPなどに掲載させていただく場合がありますので、お好きなお名前をお聞かせ下さい。

お名前

～信頼関係を作り、自立と当事者意識、考える力を育てる「自立型支援方法」～

<http://m-supporter.com>

FAX:078-731-0615

mothers@m-supporter.com

NPO 法人マザーズサポーター協会

